

米国保険情報協会発行「ファクトブック 2007」を翻訳した 「ザ・ファクトブック 2007 アメリカ損害保険事情」の作成について

株式会社損保ジャパン総合研究所(理事長 杉崎 重光)では、この度、米国保険情報協会(Insurance Information Institute:略称 I.I.I.)が発行した「ファクトブック2007」を翻訳した「ザ・ファクトブック 2007アメリカ損害保険事情」を作成し、当社ホームページ上に掲載しました。

※ご参照URL http://www.sj-ri.co.jp/research/insurance_finance/factbook.html

当社では、1990年から毎年、本冊子を作成しており、今年で18年目になります。「ファクトブック」とは、米国における損害保険事業に関する数多くの統計(保険業界の収支、保険種目別損害など)を集計、整理したもので、30年以上前から年1回発行されているものです。米国損害保険業界の現状を把握するうえで大変有益な資料であり、一般の方でも理解できるような解説が加えられています。

2007年版では、主として、2005年における保険事業環境の動向や業界の事業成績が集計・整理されています。是非ご利用ください。

■2007年版の主な掲載内容

第1章「世界の保険市場」

世界の生命保険市場と損害保険市場の現状が概観されています。保険料収入上位の国、保険会社等の世界ランキングなどが掲載されています。

第2章「米国保険業界、全部門」

米国の損害保険および生命・健康保険業界の現状が概観されています。各業界の保険料収入、保険会社のランキングや、主な保険関連の合併・買収などが掲載されています。

第3章「生命・健康保険業界の財務データ」

米国の生命・健康保険業界の財務成績が概観されています。また、種目別保険料、主要会社などが掲載されています。

第4章「損害保険業界の財務データ」

米国の損害保険業界の財務成績が概観されています。また、サープラスライン[※]、再保険、州別保険料、州保険料税、支払保証金などに関する情報が掲載されています。

※「サープラスライン」とは、認可保険会社が引き受けられないような、高リスク、特殊な業種、高限度額などの引受を行う商品のことで。

第5章「米国損害保険の種目別状況」

初めに損害保険事業における個人保険と企業保険のそれぞれの統計データを掲載しています。また、個人保険である自動車保険、住宅所有者保険の各状況について詳しく解説し、洪水保険、地震保険、さらに、多岐にわたる企業向けの保険商品を種目別に紹介しています。

第6章「損害」

大規模災害、火災、犯罪、自動車事故および盗難、スポーツ活動中の傷害、航空機事故、労働災害等に関する各損害の状況、損害額を紹介しています。世界貿易センタービルへのテロ行為による損害についても触れられています。

第7章「コストに影響を及ぼす要因」

財とサービスの費用、保険詐欺、訴訟問題を取り上げ、消費者、保険会社それぞれの立場からコストに影響を及ぼす要因について解説しています。

第8章「付録」

用語解説、保険小史、州保険庁、保険関連サービス機関の住所録が付されています。インターネット・ホームページを持つ機関については、そのURLも紹介されています。

【ご参考】米国保険情報協会(I.I.I.)

米国の主要保険会社が加盟する調査・情報サービス機関で、保険に関する教育・調査・出版などを主な業務としています。保険業界に対する理解を深めることを主な目的として1959年に創立されました。

以 上